

小松原庸子スペイン舞踊団 創立45周年記念公演

FLAMENCO

伝統とモダンを踊る

YOKO KOMATSUBARA

この度の舞踊団創立45周年記念公演の幕開けの舞台、「フラメンコ 伝統とモダンを踊る」と題しました作品は、現代を生きるモダン、優雅に舞うクラシコ・エスパニョール、伝統を守る純粋なフラメンコの数々、第2部は、名手ドランテを迎え、ソロ演奏をお聞き頂き、また彼の名曲から着想を得た「スペインの内戦の哀しみ、生きる喜びと悲しみを歌った新しい作品を交え、皆様のご期待にお応えできる舞台を観て頂きたいと、一同稽古に励んで居ります。

どうぞご来場下さいますようお願いしております。

小松原 庸子

DAVID PEÑA DORANTES
ダヴィ・ペーニャ・ドランテ

Photo : Luis Castilla

写真提供=産経新聞



AMI
(鎌田厚子)



鈴木敬子



笹岡洋子



北山由佳



中島朋子



青木愛子



谷 淑江



田尻希絵



秦 史乃



団野美歌



ラスレイサ ありみ



鈴木泰介



大前裕太郎

CAST: 佐藤純子 藤川淳美 根石朝美
宮崎真知子 横山さやか 山中純子
三冢本夏美 高岡テラ 橋爪靖恵
伊藤里美 田母神葉子 斎藤奈々
馬場雄一 熊代史孝

ベース: フランシス・ボセ
パーカッション: ハビ・ルイバル



ピアノフラメンコの鬼才 待望の来日

ドランテは、名手の父のギター
の音色が子守唄代わりで育った。

10歳の時にはもうピアノの鍵盤とこの楽器の素晴らしい調和音は彼の人生に決定的な影響を与えていた。

純フラメンコの血筋を継ぎながら、彼は王立音楽院で懸命に勉強に励む。永年に渡る

学習、反省、吸収の後により豊かな作曲が形になって現れる。あらゆる音楽に対する限らない好奇心

は色とりどりで時折ミステリアスな想像世界に近づけさせるが、常にフラメンコに結び付けられている。デビューアルバム、OROBROY

で瞬間にその名をとどろかせ、オーケストラアルバム、SURの後、3枚目アルバム SIN MUROS! で、若きクリエイターは、フラメンコからジャズへ、クラシックやコンテンポラリーよりフリー・コンポジションへ自由自在な表現力を見せ、いつもアバンギャルドの先端を歩んできたと言える。この作品で人権尊重、世界平和的共存など、現在の世界状況におく彼自身の姿勢が明確化され、疑いなくその過去に歩んだ道一步一步が果たせたアルバムだ。久々の来日が、期待される。

●歌



ナタリア・マリン



ミゲル・デ・パダホス

●ギター



高橋紀博



ベベ・マジヤ・マローテ

●チェロ



今泉文希

■お問い合わせ

ソル・デ・エスパーニャ Tel.03-3314-2568

E-mail: flamenco@komatubara.com

●車椅子および介助の方は、割引価格でお求めになれます。

■振込口座

りそな銀行 中野支店 (当) 510484

振込口座名 カ)ソル・デ・エスパーニャ

STAFF

◆構成・演出・振付
◆振付

◆照明プランナー
◆音響プランナー
◆舞台監督
◆Photo

小松原庸子
マリベル・ガジャルド
アントニオ・カナレス
クリージョ・デ・ボルムホス
西寺圭太(東京舞台照明)
三上修次(東京音研)
葛西伸一
ソル・デ・エスパーニャ帰属

フラメンコの情熱で、元気になりましょう!

ただ今、生徒募集中!



出演者は都合により変更になる場合がございます。